

9月校長の想い

## 頑張っている人にエールを

9月を迎えました。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

このところ国民を不安にさせる水害やコロナウイルスの感染拡大等の問題が起きています。被害にあわれた方には、心からお見舞いを申し上げます。

一方で、オリンピックでの日本選手の活躍に元気を頂きました。パラリンピックも今月の5日まで行われる予定です。是非とも選手の皆さんには、日頃の努力を発揮できるように祈ります。

さて、人間生きているといろいろな事があります。常に順風満帆な航海ばかりではありません。うまくいかない時に、周りを明るくさせてくれる人の存在はとても貴重であり大切です。オリンピックでメダルを獲得したなどは最高に素晴らしいことですが、必ずしも結果につながらなくても、私は、頑張っている人の姿を見ると元気をもらいます。

日頃から、頑張っている人たちにエールを送りたいです。

周りを見ていると、たくさんの人たちが頑張っています。自分を高めようとする生徒の姿や人のために街をきれいにしてくれている人、どのような時も笑顔を振りまいてくれる人が見えてきます。

そのような人たちをどのように応援するのかを考えてみました。

難しいことはありません。自らに与えられたことを笑顔でこなすことです。そして、その姿を見た人が、また元気になっていくという「元気の循環」を作ることだと考えます。

2学期に入り、そんなに特別に大きなことをしようと思わなくても良いですので、自分たちが「元気の循環」を作ることによって周りを明るくしませんか。

そうすれば、きっと良い世の中になることと私は信じています。